

2023年1月1号

結だより

＜入居者＞

現在、結には4名の女性の方が入居しています。その内お2人は、平日昼間は障害者就労支援事業所に通所されています。また支援スタッフの派遣体制をつくり毎日結を訪問し（4時間程度）入居者の話し相手や調理の見守りと少しのお手伝い、共用スペースの掃除、植栽や畑の水やりと草取りなどを入居者と一緒に行っています。

＜企画班＞

【上奥まいこミニコンサート】

上奥まいこさん、伊藤ペペさんらが熱演！
手話ハウス・結でミニライブと交流会

10月8日（土）、手話ハウス・結で全曲手話付きのミニライブと交流会がありました。3年前、活水中学・高等学校でチャリティーコンサートをしてくれた、上奥まいこさん、伊藤ペペさんが結に来てくれました。また、入居者の方の甥っこさんも助っ人で協力してください、歌も一曲歌ってくれました。3人の入居者、支援スタッフ、ろう協・手話サークルの仲間たち38人が参加して、歌と交流を楽しみました。来年は、このようなライブを長崎、諫早、佐世保で実施し、秋には大村市で大きなイベントを企画。皆さん、お楽しみに！

＜開所式＞ 令和4年5月7日（土）

開所式には、園田大村市長、県立ろう学校の柴田校長、同校同窓会の黒板会長、地元である黒丸町内会の淵上会長など、多数の来賓をお迎えし、お祝いのことばをいただきました。式典後、大村市長、町内会長、坂口（前）委員長によるテープカット、内覧会を行い、県内各地からろうあ者や手話関係の仲間たち、ご近所の方々も見学に来られました。

＜支援班＞

【支援派遣について】

支援派遣は7月に始まり、10名の支援メンバーからスタートし、現在は20名以上の方に協力していただいています。

入居者、支援者の懇談会を開催し、心地よく暮らすためのルールや、結でしたい行事などについて話し合っています。



<サポート制度班>

【結サポート制度「友の会」 まもなくスタート】

手話ハウス・結の運営を支え、入居者との交流など生活支援につなげていくために「結・友の会」を立ち上げます。

[会費 個人 一口1,000円 団体 一口10,000円] *年会費。何口でも可。

今後、お願いのチラシを作成し、皆様の所へお届けする予定です。結の建設のために銀行から多額の融資を受け、毎月の返済があります。その他にも様々な経費が必要です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

<事務局より>

【結運営費捻出のための物品販売紹介】

○ ペットボトルバッグ

大 (500ml ペットボトル、水筒が入る) 600 円

小 (300ml ペットボトル、水筒が入る) 500 円

※手作りのため大量の在庫はありませんが、お問い合わせください。



○ 缶バッジつきトートバッグ 各 600 円

3色 (赤・青・緑 黒も後日入荷します)

縦 20 cm、横 29 cm、約 10 cm のマチ付きで便利です！



○ 紙製ファイル

A4 サイズ2枚組 1セット300円



売上金は結運営費へ充当します。ご協力よろしくお願いいたします。

【聴覚障害者居場所づくりへの募金】

引き続き 1 口 10,000 円 (金額は自由) も継続中です。次の施設の資金のための募金です。こちらも併せてご協力よろしくお願いいたします。

【発行責任者】 聴覚障害者居場所づくり推進委員会

〒852-8114 長崎市橋口町 10-22 3階 一般社団法人長崎県ろうあ協会内

FAX/095-847-2572 TEL/095-847-2681 携帯/080-7699-3311

E-mail/roua-nags@siren.ocn.ne.jp

